

→ UO スキル / 戦士

PDFJ::Text=HASH(0xb78105d4) 騎士道

- ・ 難易度制
- ・ スキル遅延 アビリティにより個別
- ・ プライマリステータス：STR
- ・ セカンダリステータス：INT
- ・ 教えてくれる NPC：Keeper of Chivalry

マラスのルナで教えてもらえる騎士道アビリティを使うために、UO:AoS で追加されたスキルです。パラディンのテンプレートで始めた場合は、最初から習得しています。

実際に騎士道アビリティを使う場合、その能力が書き留められた「Book of Chivalry」という白い本を用意する必要があります。この本はルナにいる Keeper of Chivalry から買えるので、NPC からスキルを教えてもらった時は、忘れずに買い求めておきましょう。

また、同時に「10 分の 1 税」というのを納めなければなりません。世界各地にあるアंकをシングルクリックして現われるメニューから 100gp 単位で納めます。ここでお金を納めることにより得られるポイントは、騎士道アビリティを使用するとき、マナと共に消費されます。現在のポイントは Book of Chivalry をダブルクリックして開けば確認できます。

アंकは各地にある「徳」の神殿の他、ルナの街の 2 階や、ニューヘイヴンの戦士系スキルの Instructor が詰めている砦、イルシェナーのゲート付近に置かれていて、どこでも税を納められます。徳之諸島にあるアंकでももちろん OK です。

■ 騎士道アビリティ概論

騎士道アビリティは全部で 10 個あり、それぞれに難易度が決まっています。スキルが難易度ギリギリだと、発動しないことも多いかもしれないがくじけずに。スキル値に応じた難易度の技を使っていけば、スキルは自然と上がっていきます。

最初のうちは実利も兼ねて Consecrate Weapon を使うことになるでしょう。それでスキルの上がりが悪くなってきたと感じたら、Enemy of One 辺りになるような気はします。カルマが高い方が、効果の上がるアビリティもあります。

どのアビリティも有用です。HP 回復 (Close Wounds)・移動 (Sacred Journey: Recall 相当) を備え、解毒 (Cleanse by Fire) や解呪 (Remove Curse：ステータス低下などの効果を消し去る) ができます。戦闘中に使うのは危険だが、自分の周囲にいる死人をまとめて治癒と蘇生 (Noble Sacrifice) も可能です。

エネワン (Enemy of One：特定のモンスターに強くなり、それ以外に弱くなる) とコンセク (Consecrate Weapon：攻撃属性を相手の最も低い属性 100%にする) は騎士道アビリティの代名詞とも言え、飛躍的に与えるダメージを上昇させます。使いどころを間違えなければ、エネワンは最終兵器ともいえるもので、これが安定して使用可能な 70 ぐらいまでは最低でもスキルを上げたいです。逆にこれが使えれば、GM 以上に上げる必要はあまりないとも言いますが・・・。

Divine Fury は回避力を下げる代わりに、自分のスタミナを全回復し、ダメージ・命中率・攻撃速度を上げます。回避を心配しなくても良い「弓術」との相性は抜群ですし、スタミナ回復の緊急手段としても有効といえます (フェルツカでは重宝します)。

Dispel Evil と Holy Light については、どちらも攻撃呪文といえますが、正直 自分で戦った方が打

撃を与えられるような気はします。Holy Light は自分の周囲に攻撃するので、時には便利かもしれませんが。

騎士道アビリティは、他の戦士系アビリティに比べると魔法寄りの能力が多いです。そこで、UO の魔法全体の中での位置づけについて、こちらでもまとめています。魔法使いのいいところ取りであることが分かるかもしれません。

■ 秘薬低減

装備の秘薬低減プロパティは、実は「騎士道」にも有効です。ただし、実際の使用するアビリティに本来必要なだけの 10 分の 1 税が残っている必要があります。その場合、秘薬低減プロパティが働いた時は、税が減らずにアビリティを使用可能です。

→ UO スキル / 戦士
